## 平成 24 年度実施 新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 24 年 10 月 15 日

	直系	<b>务事</b> 第	上夕	中山	(問)	₩₩	グラウンドワーク活動	<b>新</b> 笔支摇重業	□ 重	後(中間)評価対象事業	1	
総					111.4		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	27 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1		1	T T	H-
≨合計画		政策名			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			づくり 	所属課	産業振興課	担当	農村整備担当
		施策名			0:3: 農業生産基盤の充実			課長名	髙橋 好雄	担当者名	山口 健太郎	
	算科	目	<u>会</u> 記		<u>款</u> ) 5	項 目 事業 0:10:3 0:0	<b>事業コード</b> 3 中山間地域活性化		中山間地域グラウンドワー	一ク活動等支援	事業実施要領	
事業期間										期間限定(	年度~	年度)
(事	豩	事業 <i>の</i> 務事業 を記載	の	<b>要内</b> 要内 で	ふはをたる経め事第二	学域は、学すがは、事業	住民との交流を重点ました。事業の活用 なくまの木の場所は、 るため、12月補正で 人、歳出両方の予算 地域住民参加の直算	気に置いた活動を目を検討した結果、他 を検討した結果、他 、複数名の土地を町で予算の対応をする。 で取る必要がある。 対応工が条件となる。	標の一つとしている 市町で事例のある が借りており、所有。なお、県単事業で	元の方々が気軽に立ちるので、交流の場として。『中山間地域グラウンド 『中山間地域グラウンド 『者へ事業の趣旨等を呼ぎあり、町の持ち出しはブ	敷地内に四阿: ワーク活動等3 理解してもらう。	を建てたいという 支援事業』を計画 補助金の歳入は
① 星 ず ②	活 ある まや 対	動の記 学校 を設 象(事	十画 くま置 業	の木の	の量 施設	•大き と内に	きさ・規模等) こ、地域住民が自由 こしているのかを記	に使える休憩所とし載)	´ イ ⑤ 対	動指標(事務事業の活動量を 名称 置に係わる人数 象指標(対象の大きさを表す指 名称		単位
地均	或信	主民の	)交	流の場	を設	置	<b>象をどうしたいのか</b>  そにとって身近なもの		イ <u>⑥</u> 成	阿の数 <b>果指標</b> (対象における意図の) 名 <b>析</b>  用者数	<b>産</b> 成度を表す指標)	模 単位 人
(2)	指	標∙総	事	業費の	推移							亚片20年度
						位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
	£4	+七 +冊	ア	目標値	1	位 人 人	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
活	動	 指標	アイ	実績値 目標値		人 人 0		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
活	動	指標	アイマ	実績値		人 人 0		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
		指標	アイア	実績値 目標値 実績値		人 0 棟 棟		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
			ア イ ア イ	実績値 実績値 実績値 実績値 実績値		人人00棟棟0	10	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
対	象	指標	ア イ ア イ ア	実績値 目標値 実績値		人人00棟棟0		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
対	象		アイアイアィ	実績個実具標例。		人人 0 0 棟 0 0 人人 0	10	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
対	象	指標	アイアイ	実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目		人人00棟棟00人人	10					総合計画最終年度
対	象:	指標		実目実目実目実目実 画集標標標標標標標標標標標標標標標標標標		人人000棟板00人人00	10	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画
対成	象:	指標指標財財	耳庫	美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国		人人00棟棟00人人00 円円	10					総合計画最終年度
対成	象 果 事	指標期源	国庫県.	美国美国美国美国美国支充 精標循標循標循標循標循標循標循標循語 基本語 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京		人人00棟棟00人人00円円円	10					総合計画最終年度
対成	象 果 事業	指標期源	国庫県.	美国美国美国美国美国支充 精標循標循標循標循標循標循標循標循語 基本語 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京		人人00棟棟00人人00 円円	10					総合計画最終年度
対成	象 果 事業費	指標標期源內訳事	国庫出て一貫	実目実目実目実目実 画支 立の設計 (標準にでは、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)		人人00棟棟00人人00円円円円円	10				平成28年度	総合計画最終年度
対成投入量	************************************	指 指 財源内訳 <u>事</u> 規	国県地で一費員	実   実   実   実   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま		人人00棟棟00人人00 円円円円円入	10 1 1 360 平成24年度 600 600	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度
対成投入量	象 果 事業費 人件費	指	国県地で一費員業費	実目実目実目実目実   画支力の設計従務計   標績標績標績標績標準にでは、   出金し、   出金し、   の財   事時   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本		人人00棟棟00人人00 円円円円円入間円	10 10 360 平成24年度 600 600 1 30 120	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 
対成投入量	象 果 事業費 人件	指	国県地で一費員業費ス	実   実   国 支 5 元の 設計 従務計 に   大 の 表		人人00棟棟00人人00 円円円円円円入間	10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0
対成投入量		指標  「財源内訳」  「実現延人ルン」  「実現延人ルン」	国県地で一費員業費ス実	実   実   実   実   支 方の 設計 従務計 に 積 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標 橋 標	<u> </u>		10 10 360 平成24年度 600 600 1 30 120	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 
対成投入量	また。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指指 財源内訳 正 夕 財 標 標	国県地で一費員業費スー実庫県	実目実目実目実目実   画支 3.0 般計 従務計 6.1 積 標 4.1 標 標 標 標 標 標 標 標 標 4.1 に	<u> </u>	人人00棟棟00人人00 円円円円円入間円	10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0
対成投入量		指 指 財源内訳 事	国県地で一費員業費ス実庫、地	東日実日実日実日実   画支立方の設計従務計は	<u> </u>		10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0
対成投入量	***   **	指 指 財源内訳 事	国県地で一貫員業費ス一実庫、地で	実目実目実目実目実   画支 3.0 般計 従務計 6.1 積 標 4.1 標 標 標 標 標 標 標 標 標 4.1 に	<u> </u>		10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0
対成投入量	まま費 人件費 トー 事業費       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指 指 財源内訳 <u>事</u> 正 タ 財源内訳 事標 標 <u> </u>	国県地で一費員業費スー実庫、地で一費	実目実目実目実   画支式の設計従務計ら、積支式の設計 (標準には、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	<u> </u>		10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0
対 成 投入量 投入量	まま費 人件費 トー 事業費       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指 指 財源内訳 事正 夕 財源内訳 事正標標	国県地名一費員業費ス一実庫、地名一費員	実目実目実目実目実 画支方の設計従務計ら 積支立方の設備標績標績標績標績標績標績標準には、出債他源(人間)は、出債他源(人間)は、金金の財産の対象を表現して、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、対象を表現れるでは、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	<u> </u>		10 1 360 平成24年度 600 1 30 120 720 平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度  0 0 平成27年度	平成28年度	総合計画 最終年度 平成32年度 0 0 0 平成32年度

	評価項目	説明	事前評価結果	実施後の	<b>次</b> 次	事後評価結果			
的妥な		地域における自主的な地域住民運動 の取組促進及び周辺地域への波及を 誘導していくことを積極的に支援する ため町の関与は妥当である。	☑ 適切			適切			
性透評価	を		□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり			
有 効 こ	②着手・実施の必要性 の事務事業をなぜ着手・実施しな ければならないのか?先延ばしにで	本計画の大きな目的が「暮らしやすい 地域づくり」であり、地域発展・活性化 のために着手・実施は妥当である。	☑ 適切			適切			
評価	ない理由は何か?		□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり			
効率質	②総事業費の算定根拠 草定にあたってコスト削減策を考え	単年度事業及び定額補助であり、ま た職員の関与も最小限であるため、削 減の余地はない。	☑ 適切			適切			
性が一体	-か?将来のコスト増要因に対して 対策が考えられているか?		□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり			
公 平 <sub>3</sub>	) 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公	四阿の設置により地域交流の場が形成されるため、町が係わることは公平公正である。	☑ 適切			適切			
性平面	性が考慮されているか?		□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり			
2 =		·			24 年 11	月 1日			
	<u>事前評価者として判断した今後</u>	の事業の方向性	尹	中央 一	∠ <del>+</del> 11	7 1 1			
	7 1次案のまま採択	□ 下記条件で採択 □ 不	採択	差し戻し					
(2)	采択条件	(3)	)指示事項(事務事	事業に関する指示、	事後(中間)評価	日程等)			
	(2)採択条件 (3)指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)								
4 5	<b></b> <b>戊果検証</b>		事後(中間	引評価日: 平成	年	月日			
4 Б	<b>戊果検証</b>		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日			
			事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日			
事務	予事業実施後 の概要		事後(中間	引評価日: 平成	年	月 日			
事務(実	予事業実施後 の概要 恐施しての効 受益者等の		事後(中間	<u>引評価日: 平成</u>	年	月 日			
事務(実	不事業実施後 の概要 :施しての効 受益者等の む、問題点、		事後(中間	引 <u>評価日: 平成</u>	年	月 日			
事務(実	予事業実施後 の概要 恐施しての効 受益者等の		事後(中間	引評価日: 平成	年	月日			
事務(実	不事業実施後 の概要 :施しての効 受益者等の む、問題点、		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月 日			
事務(実、反課	音事業実施後の概要 の概要 発施しての効 受益者等の む、問題点、 頭等を記載)		事後(中間						
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)	(良好) □ 可			年 ・中止・計画変				
事務(果反課	音事業実施後の概要 の概要 発施しての効 受益者等の む、問題点、 頭等を記載)		事後(中間						
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)								
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)								
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)								
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)								
事務(果反課	語事業実施後の概要 2施しての効 受益者等の む、問題点、 顕等を記載) 評価結果(今後の方向性) ■優(成果大)								